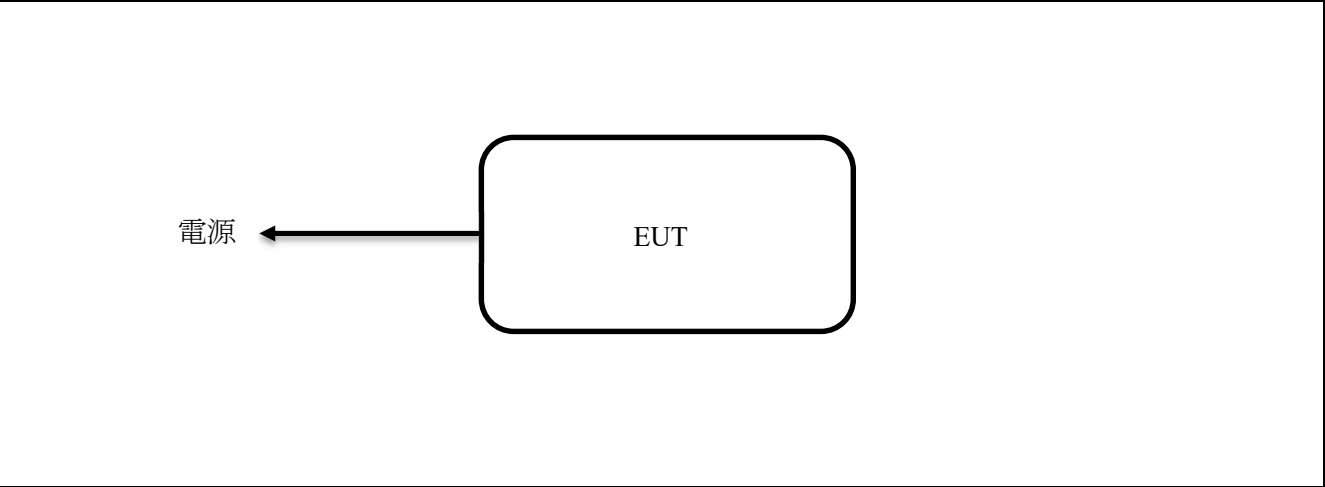


1 供試装置

試験に供した装置の概要を表 1 に示す。記載事項は申込者の申請による。

表 1： 供試装置の概要

装置名称：	掃除機	型式：	Vacuumer
使用する電源容量：	☒ 単相 AC： 100 [V] / 5 [A] / 50 [Hz] ☐ 三相 AC： [V] / [A] / [Hz] ☐ DC： [V] / [A]		
試験のセット数：	1 [セット]		
動作モードの数：	1 [モード]	動作モードの名称：	最大負荷
システム構成図：			



次葉へ続く

2 試験概要

実施した試験項目と主な使用施設を表 2 に示す。記載事項は申込者の申請による。

表 2：試験項目と主な使用施設

試験サイト	試験内容	試験条件
10 m 法電波暗室	☒ 放射エミッション	測定周波数： 30～1,000 MHz
	☐ 伝導エミッション 電源ポート	測定周波数： ☐ 150 kHz～30 MHz ☐ その他：
	☐ CISPR 15 用ラージループ	測定周波数： 9 kHz～30 MHz
電波ノイズ試験室	☐ 放射イミュニティ試験	1. 試験周波数と電界レベル： ☐ 80～1,000 MHz / V/m ☐ 1.4～2.0 GHz / V/m ☐ 2.0～2.7 GHz / V/m ☐ その他： 2. 滞留時間： 秒 3. 試験面： ☐ 4 面、 ☐ 6 面 ☐ その他
シールドルーム	☐ 雷サージ試験	1. 印加ポート： ☐ AC / ☐ DC / ☐ 信号 2. 接地線 (PE, FG)： ☐ あり / ☐ なし 3. 印加回数 (各レベル)： ☐ 5 回 / ☐ 回 4. 繰り返し率： 秒 5. 印加位相： ☐ 4 位相 (0, 90, 180, 270°) ☐ その他 6. 試験レベル： ☐ ライン - ライン間 / kV ☐ ライン - 接地間 / kV
	☐ 伝導イミュニティ試験	1. 印加ポート： ☐ AC / ☐ DC / ☐ 信号 2. 試験周波数と試験レベル： ☐ 150 kHz～80 MHz / V 3. 滞留時間： 秒
	☐ 電源周波数磁界試験	試験周波数と試験レベル： ☐ 50 Hz / A/m ☐ 60 Hz / A/m

次葉へ続く

3 使用機器リスト

試験システムの主要機器を表 3 に示す。当該試験で使用した機器を表中の「使用」欄に標識する。

表 3：放射エミッション測定システム

使用	機器名称	製造会社	型式	製造番号	校正日
☒	アンテナ	SCHWARZBECK	VULB9160	xxxx	20xx/xx/xx
☒	プリアンプ	SONOMA INSTRUMENT	310N	xxxx	20xx/xx/xx
☒	EMI レシーバ	Keysight Technologies	N9048B	xxxx	20xx/xx/xx

以上